

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

国土交通省のダムを、学生がデザインの視点で再発見
～学生の発想で生まれた大川ダムの新たな魅力を7月25日に**初公開**～

国土交通省阿賀川河川事務所と会津大学短期大学部は、大川ダムを舞台に協働で取り組んできた卒業研究の成果を7月25日の「若郷湖さわやかフェスティバル2026」で**初公開**します。

学生たちは「また訪れたくなるダム」をテーマに現地調査を重ね、大川ダムの魅力を発信するアイデアを検討し、ビュースポット、案内サイン、広報パンフレットなど、若者ならではの視点を取り入れた作品群が完成しました。

行政と学生の協働により誕生した新たな地域の魅力発信の取り組みをぜひご覧ください。

日時：令和8年7月25日（土） 10:00～10:15 頃

※「若郷湖さわやかフェスティバル2026」9:30の開会式後に実施

場所：大川ダム管理支所 ステージ広場

内容：会津大学短期大学部 卒業生による
東京オリンピックのレガシー材を使用して
制作したウッドデッキのビュースポット等のご紹介

【今回お披露目される作品】

■ダムビュースポット（ウッドデッキ）：

学生が景観調査をもとに提案した展望スポット。
2020年東京オリンピックのレガシー材を活用し、大川ダムを一望できる新たな眺望空間として整備しました。

■大川ダム・オリジナルパンフレット：

大川ダムの四季を表現した、思わず手に取りたくなる、親しみやすいガイド。

■ダム見学路ルートサイン看板：

年中涼しくほの暗い監査路で見やすく、また温かさと明るさを加えるデザイン。



ダムビュースポット
ダムの堤体を見渡せる公園に設置。
一段高い見学用ステージとなります。



大川ダムの四季をイメージした
広報用パンフレット



ダム見学路ルートサイン看板
（全5箇所）



授業卒業研究の様子